

竹の子通信 和5年7月号

香川県立多度津高等学校定時制課程



皆さんこんにちは。多度津高校定時制です。6月25日に定通総体が行われ、1学期の大きなイベントが全て終わりました。多高定時制の生徒たちは学期末考査に向けての勉強と、考査後の様々な行事に向けての準備を始めています。今回は5月、6月の様子を皆さんにお届けします。

1.中間考查

5月16日から19日までの4日間、中間考査が行われました。多高定時制では中間考査を4日間、期末考査を5日間で実施しています。国語や社会など中学校でも受験した科目の他、機械や電気の試験もあります。



1年生が入学後初めての定期 考査となる理科(科学と人間生 生活)の試験に取り組んでいま す。時間一杯頑張っています。



4年生が社会(地理A)の試験を受けています。入学後16回目の考査ですが、初心を忘れることなく取り組んでいました。



芸術(書道I)などの 実技科目は試験がありません。作品やレポート、授業 への取組等で評価します。

2.工場見学

5月24日に坂出市番の州町にある四国電力坂出発電所の見学に行ってきました。坂出発電所は四国電力管内で最大の出力を持つ発電所。1号機と2号機はコンバインドサイクル発電方式と呼ばれる高効率で、省エネルギー性、耐久性、環境適合性などを向上させた最新の発電設備だそうです。電気は多高での学びになくてはならないもの。非常に興味深く見学してきました。



最初に、坂出発電所の概況 説明。発電所の規模や発電方 式。番の州コンビナートでの 役割などを学びました。生徒 との質疑応答もありました。



旧集中制御室の制御盤。今はコンピュータグラフィックの制御盤ですが、これはこれで技術の進歩を実感させてくれました。



お隣の三菱ケミカルから 送られてくるコークス炉ガ スは3号機の燃料の一つ。 隣接企業と協力して発電す る様子がよく分かります。

3.授業風景

多高定時制の授業はとにかく少人数教育。数学も理科も体育も機械も電気もほぼマンツーマン で行われています。大人数での授業が苦手、仕事と勉強の二刀流で頑張りたい……。そんな人は一 度、多高定時制の授業を見に来ませんか?中学校の先生に相談してみてください。



4年機械科の『実習』。真剣 な眼差しで旋盤のメンテナンス に取り組んでいます。金属加工 の技能を身に付けています。



2年電気科の『電子技術』。 座学の授業でも、少人数のメ リットを活かして、きめ細か な指導をしています。



1年機械・電気科合同の 『工業情報数理』。一人一台 タブレットを活用して、情 報処理能力を培います。

4. 定通総体

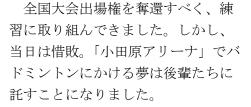
6月25日(日)、屋島陸上競技場、高高、工芸、高商などを会場にして行われた、定通総体に 参加しました。多高定時制では、6月に入ると短縮授業になり、全員が陸上競技部、バドミント ン部、卓球部、ソフトテニス部のいずれかに所属して練習し、総体に参加します。

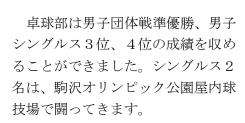
☆バドミントン部

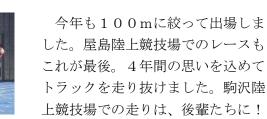


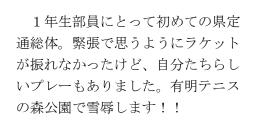
☆卓球部













☆ソフトテニス部





